

「今後の夢」 本部付隊 柳原 1 曹

私には、ひとつ小さな夢がある。
いつか自分の子どもとオンラインゲームの大会に出ることだ。
大きな目標ではないし、勝ちたいわけでもない。
ただ、同じ画面を見て、同じ敵に向かって、同じ瞬間に息をのむ。
そんな時間を親子で共有してみたいと思っている。

ゲームは年齢も立場も関係なく、同じフィールドに立てる世界だ。
短い言葉だけで気持ちを通じ、自然と笑い合える。
子どもと一緒に練習して、一緒に負けて、一緒に喜びたい。

大会の日を想像する。
緊張する子どもの横で、私も同じように手が震えている。
「楽しもう」
そう声をかけながら、実は自分が一番ワクワクしている。

勝っても負けてもいい。
その日が来るだけで、もう夢は叶っている。
親としての夢は、大きくななくていい。
ただ「一緒に何かをやる未来」を思い描けるだけで、心が温かくなるのだ。



「職務の紹介及び陸曹への決意」

第1整備大隊 前田士長

私の職務は、師団隷下部隊が保有する化学器材の整備です。所属する化学整備班では、防護マスクや化学防護衣、94式除染装置など化学器材の整備を行い、部隊の任務遂行を支える重要な役割を担っています。しかし、化学整備の特技は陸曹昇任後に付与されるものであるため、現在は陸曹の方々の整備業務を支援する立場にあります。具体的には、器材の準備や点検補助、整備環境の維持などを通じて、円滑な整備業務に貢献できるよう努めています。

自衛官としても、社会人としても未熟であることを自覚しており、化学整備班長をはじめとする皆様のご指導をいただきながら、ひとつひとつの業務に真摯に取り組んでいます。今後は1日も早く一人前になり、陸曹へ昇任して化学整備の専門性を高めるとともに、化学整備班のみならず第1整備大隊全体に貢献できる戦力になれるよう、引き続き精進してまいります。



化学防護衣を着用して
除染訓練中の前田士長

晴れて、第1整備
大隊アベンジャーズ（除染）の一員
となった前田士長
（写真左）



「課外の有意義な使い方」

衛生隊 西口1尉

衛生隊 西口一尉です。私は、心身をリフレッシュさせるため、軽い運動や趣味の時間を確保しています。その際、気を付けていることがあります。以前、臨床心理士の方から、健全な心身を保つ工夫として、休日でも起きる（寝る）時間は、普段のプラス2時間以内にして生活リズムを崩さないことが大切と聞き実践していることです。休みだからと言って生活リズムを極端に崩して、余計に疲れることがないように心がけています。



「大久保駐屯地文化展に出展して」

第1整備大隊 丸山1曹

第3後方支援連隊第1整備大隊施設整備隊に所属する丸山1曹は、大久保駐屯地文化展に令和5年度から令和7年度にかけて3年連続で作品を出展しました。その結果として、3年連続しての最優秀賞という名誉に輝く快挙を成し遂げることができました。

最初の作品造りのきっかけは、単身赴任中の持て余した課外時間を有効活用するため、彫刻に魂を込めることにしました。木彫りの不動明王を7ヶ月かけて彫り上げました。

2作品目と3作品目は、人気アニメ映画のキャラクターをオマージュした三輪バイクとミニカー（50ccの四輪車）を庭先DIYでコツコツと作成しました。もちろん2台ともナンバープレートを取得しており、公道を走行することができます。

天気の良い週末には、夫婦二人で2台の作品に乗りツーリングしながら周囲に笑顔と驚きと幸せを振り撒いています。

これからも、見る人が思わず笑顔になる作品を作り続けられるように、更なるDIY技能の向上を目指してまいります。



「自衛隊に入隊してよかったこと」

第2整備大隊 吉田士長

自衛隊に入って良かったことは、入隊してから日々の業務や訓練に参加することで体力やメンタルが鍛えられ、社会人として自衛官として成長出来た事がなによりも良かったと感じています。

次に、日々の生活に充実感を得られることです。現在は営内生活なので、朝昼夕とバランスの良い食事や訓練で必要な物品が支給され、給料を安定して得ることができ、自分の趣味や貯金を計画的に行えます。また、営内環境も改善され住みやすくなり充実した営内生活を過ごせることが良かったと感じています。



「おすすめの旅先」 輸送隊 丹羽曹長

今回は私のおすすめの観光地、高知県について紹介したいと思います。

私は最近、年に一回以上家族と観光に行くようにしており、色々のおすすめの場所がありますが出身が四国ですので高知県の魅力を紹介します。高知県にも沢山楽しめる場所がありますが、景色を楽しみたいなら桂浜、足摺岬、四国カルスト、仁淀ブルーがキレイな仁淀川等があり、グルメなら約六〇店舗の軒を連ねる「ひろめ市場」でカツオのたたき、ウツボ料理、郷土料理である皿鉢料理等が有名です。子供連れの方にはよさこい祭り、桂浜水族館、アンパンマンミュージアム、山之内一豊によって創建された高知城等まだまだ書ききれない程、観光・ショッピング・グルメのすべてを満喫できるので、ぜひ一度訪れてみて下さい。

写真については、高知城と桂浜でどこまでも広がる雄大な太平洋を眺めながら少しイキっている長女になります。

